

作成見本

【書類名】 審判請求書

(【提出日】 平成00年00月00日)

【あて先】 特許庁長官 殿

【審判事件の表示】

【出願番号】 商願2000 - 000000

【審判の種別】 拒絶査定に対する審判事件

【商品及び役務の区分の数】 1

【審判請求人】

【識別番号】 000000000

【氏名又は名称】 商標 太郎

【代理人】

【識別番号】 000000000

【弁理士】

【氏名又は名称】 商標 一郎

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 000000

【納付金額】 55000

【請求の趣旨】 原査定を取り消す、本願商標は登録すべきものであるとの審決を求める。

【請求の理由】

【手続の経緯】

.....

【拒絶査定の要点】

.....

【本願商標が登録されるべき理由】

本願については.....理由により登録されるべきである。

【むすび】

.....

【証拠方法】 証拠として.....

【提出物件の目録】

【物件名】